

2020年度大学院副専攻プログラム_経済学・経営学

プログラム名	和文	経済学・経営学（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）	
	英文	Economics and Business Administration（Multilingual Expert Program）	
提案（幹事）部局	部局名	経済学研究科	
履修対象者 ※該当以外を削除	下記の履修資格・条件を満たす修士もしくは博士前期課程		
修了要件	14単位以上	7単位以上は、研究科・専攻の修了要件ではない単位、あるいは修了要件単位となる科目で修了のために利用する単位数以上の余分に追加された単位であること。	
趣旨・概要	「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。本プログラムは、そのうちの大学院生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した学生に対して、経済学専攻および経営学系専攻の経済学・経営学に関する専門科目で構成されたプログラムを提供する。これにより、経済学・経営学に通暁した人材を育成することを目指す。		
到達目標（修了時に身に付く能力）	本プログラムでの学修を通じて、以下の能力を備えた方に修了認定証を授与する。 ① 経済学・経営学の基礎について理解している。 ② 経済学・経営学の理論を現実の経済・経営問題に応用できる。 ③ 現実の経済・経営問題について自分の意見を持ち、高度なレベルのプレゼンテーションやディスカッションを行うことができる。		
カリキュラムの構成	上記の到達目標（修了時に身につけるべき能力）を達成するために、本プログラムでは経済学研究科（経済学専攻応用経済コース、経済学専攻経済制度・事例分析コース、経営学系専攻ビジネスコース）が開講する科目を提供し、経済学および経営学について系統的な履修を促す。		
履修資格・条件	【履修対象】 1. マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラムの「経済学・経営学」を修了した学生で、2020年4月に、言語文化研究科の博士前期課程に入学する者。 2. 上記1以外の者で、2020年4月（又は、10月入学の者は2019年10月）に、言語文化研究科の博士前期課程に入学する（した）者で特に希望するもの。 【定員】 若干名 【選考】 マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラム修了生以外は選考の上、履修生を決定する。		
前提知識の目安	本プログラムを構成する各科目の履修にあたっては、学部レベルでの経済学・経営学の知識および理解を有することを前提とする。		